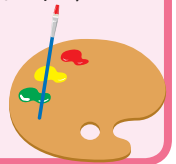


○議会を傍聴しませんか○
 本会議および委員会は公開を原則としており、傍聴ができます。実際に傍聴されれば、紙面では伝えることのできない議会や議員の生の活動がよくわかると思います。



議会だより 高梁城南高等学校と コラボレート!!

今回の表紙を飾って下さったのは、岡山県立高梁城南高等学校デザイン科2年生の渡辺結衣さん。まるで写真のように写実的な画風に編集子一同息を飲みました。今回の作品でうまく描けたところはポストと屋根、苦勞したところは、本物に近い壁の色を出すこととのことでした。幼い頃から絵が大好きだったという結衣さん。将来の夢はデザイナーになることだそうです。本年度は高梁城南高等学校とコラボレートした議会だよりとなります。次号では、どんな生徒さんの、どんな作品に出会えるのでしょうか? どうぞお楽しみに。



気になるスポット

The spot
of
Takahashi

米軍飛行士殉難の碑

NHKの連続ドラマ「ごちそうさん」の最終盤では占領軍とのやりとりが描かれていましたが、もちろん高梁市でも同じような生活がありました。

高梁市では1956年に米軍機の墜落事故が起きています。米軍戦闘機が飛行訓練中に阿部北山地区の裏山に墜落し、地域の消防団などが墜落機の片付けなどを行いました。

パイロットは殉職し「米軍飛行士殉難の碑」が建立されました。以前は313国道沿いに碑がありましたが、現在は北山公会堂裏に移動されています。



米軍飛行士殉難の碑

終戦から11年目のこと、安保条約締結から5年目の出来事で当時の新聞記事で確認もできます。

墜落した米軍機のプロペラがしばらくの間、落合小学校の資料室に保存されていたそうですが現在は不明。当時事故現場で米軍の方と話をするのに、落合中学校の英語の先生と、近所の元船員の方が通訳をされたという話も残っています。

編集後記

高梁市議会基本条例の前文には「議会には自らの創意と工夫により市民との協働を図り、高梁市のまちづくりを推進していかなければならない」との一文があります。議会での議案審議はもちろんのことですが、自らの創意工夫が問われます。市民との協働を図るためにも議会報告会に多数の市民の方の参加がいただけたらと思います。また、みなさんに親しみを持たれる議会だよりの紙面づくりをと思っています。さて今号の仕上がりはいかがだったでしょうか。
 (石部 誠)

編集
 議会広報調査特別委員会

- 委員長 宮田 公人
- 副委員長 宮田 好夫
- 委員 川上 博司
- 委員 森田 仲一
- 委員 石田 芳生
- 委員 石井 聡美

☆ご意見はこちらまで

高梁市議会事務局

高梁市松原通20043

☎0866-21-0276